



2010年、日独の計6大学が両国の科学と知識の進歩向上を目指す学術交流を目的として設立。日独6大学学長会議、研究セッション、学生サマースクール等を開催。HeKKSaGOnとは、6大学が所在する都市(Heidelberg, Kyoto, Karlsruhe, Sendai, Göttingen, Osaka)の頭文字等をとっている。本学は日本側幹事校として、ドイツ側幹事校ハイデルベルク大学との調整役を務めており、2012年には第2回日独6大学学長会議を京都で開催した。

加盟大学 6校

京都大学、東北大学、大阪大学、ハイデルベルク大学、カールスルーエ工科大学、ゲッティンゲン大学

参加プログラム等

研究者

ワーキンググループによる研究セッション (学長会議と同時開催)

2016年9月 第5回 カールスルーエ工科大学
2018年4月 第6回 大阪大学

学生

学生サマースクール / 学生ワークショップ (学長会議と同時開催)

ハイデルベルク大学との連携

2013年、本学の海外拠点の1つ、欧州拠点ハイデルベルクオフィスはハイデルベルク大学内に開所。2015年には京都大学内にハイデルベルク大学京都オフィスが開所。双方がスタッフを現地に派遣し、今後も研究・教育の連携を強めていく。



ハイデルベルク大学のウィンタースクール



2012年、日英の研究型大学が、経済と社会との連携体制をより強化させることを目指し設立。共同研究、知識移転、人材育成の分野で、産業界との連携強化を図り、未来の社会のリーダー、イノベーターとなれる高度な人材を輩出する仕組みをつくることを目的とし、さまざまなワーキンググループを展開。

加盟大学 12校

大阪大学、九州大学、京都大学、東北大学、名古屋大学、立命館大学、エディンバラ大学、サウサンプトン大学、ニューカッスル大学、ノッティンガム大学、リーズ大学、リヴァプール大学 (2018年4月現在)

参加プログラム等

研究者

ワークショップ、研究シンポジウム

学生

日英両国で開催される、スプリング、サマー、ウィンタースクール他

2013年にRENKEIの初のプロジェクトとして、京都大学、ブリストル大学主催で開催したRENKEI Researcher Development School in Bristol and Kyoto 2013は、英国における若手研究者育成に対する顕彰としては最も評価の高い、Times Higher Education Outstanding Support for Early Career Researchers賞のファイナリストに選考された。2017年夏には“Emancipating the Mind: History, Politics and Heritage”をテーマにリヴァプール大学でワークショップが開催された。



ウィンタースクールでのディスカッション



2009年に日本の大学が連携して運営する米国NPO法人として米国ワシントンD.C.に設立。学術基盤をもとに政策提言型の研究を行い、セミナー等で戦略的に情報発信する最先端研究拠点として、「研究活動」「人材育成」「コミュニティ形成」の各種プログラムを実施している。

加盟大学 8校

九州大学、京都大学、慶應義塾大学、上智大学、筑波大学、同志社大学、立命館大学、早稲田大学

参加プログラム等

研究者

米国ワシントンD.C.での研究セミナー (USJI Week)
USJISカラ制度
USJI Voice (政策提言の発信)

学生

米国での学生研修プログラムへの派遣 (CSPC, BTGプログラム他)
CSPC (The Center for the Study of the Presidency and Congress) のフェロープログラムは、年に2回・各回一週間程度、米国のワシントンD.C.で、現地のインターナショナルフェローとともに米国の政策等について議論を行い、研究課題に沿った論文を作成する。例年は5月ごろ学内で募集がある。

参加者の声 | 総合人間学部 金子 世玲那

CSPCは国際的な場や国で役割を果たすことを志す様々な国の優秀な学生と議論を交わす機会を与えてくれました。自分の未熟さを痛感すると同時に政治や政策と学問についてさらに見識を深めたいと強く思いました。



CSPCプログラムで International Fellowと (ワシントンDC)

世界の大学との連携

京都大学の海外拠点、交流協定、交流協定による研究者交流、海外の大学との共催シンポジウム等についての情報はこちらでご案内しています。

Kyoto University: Global Engagement
www.oc.kyoto-u.ac.jp

編集・発行 京都大学 企画・情報部 国際交流課

606-8501 京都市左京区吉田本町

T : 075-753-2010 E : ipromo[at]mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

W : www.oc.kyoto-u.ac.jp/network

2018年4月

研究者、大学院生、学部生のみなさんへ

大学間国際ネットワーク

による国際プログラムのご案内

2018 - 2019



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

本学「WINDOW構想」の一環として、 大学間国際ネットワーク事業への参加者募集・渡航支援をしています。

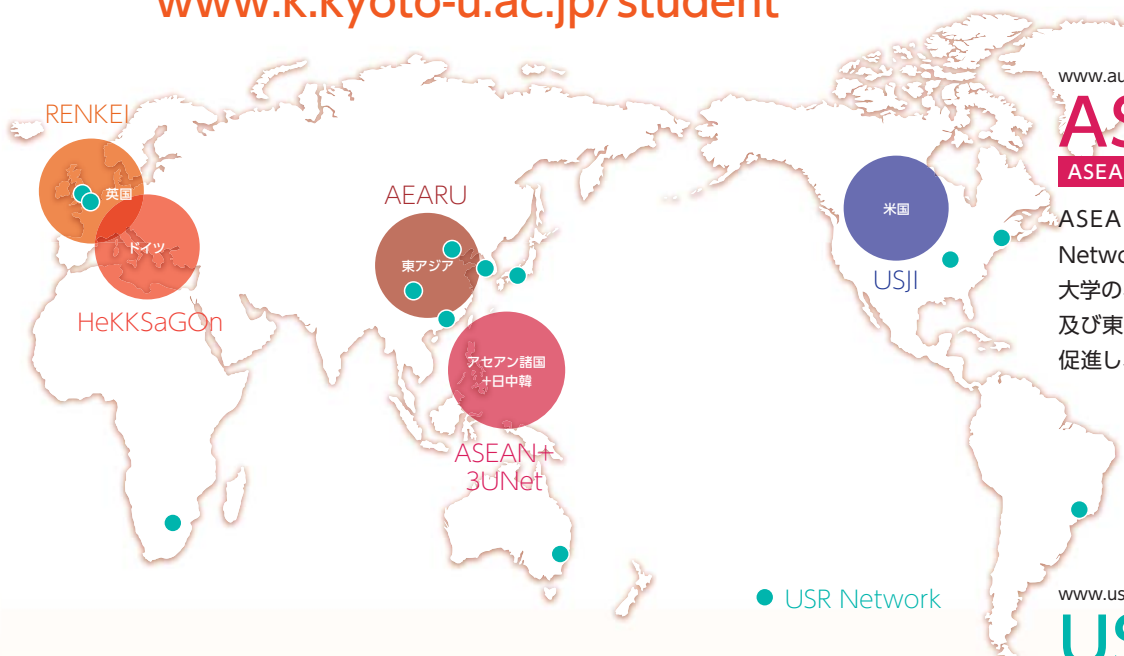
世界各地で研究シンポジウムや学生プログラムなどが開催され、
京都大学からも毎年多くの研究者や学生が参加しています。
特に若手研究者や学生の参加を促進するために、
各主催大学が財政支援をしているプログラムもあります。
興味のある参加募集があった際にはぜひご応募ください。

ホームページ等にイベント紹介・参加募集案内、渡航費等支援情報を掲載しています。

www.oc.kyoto-u.ac.jp/network

学生向け参加募集案内はKULASISからご覧ください。

www.k.kyoto-u.ac.jp/student



参加できるプログラムとメリット

世界を代表する加盟大学間での交流が学生レベル、研究者レベル、教職員レベル、
研究科長レベル、学長レベルの各層で行われており、共同研究の促進をはじめ、学生
が研究者として世界へ飛び立つ機会ともなっています。

研究者、院生対象

リサーチシンポジウム、ワークショップ
バックグラウンドの異なる研究者が同一
課題の解決に向け結集、分野を超え
た最先端の情報収集とネットワー
クづくり、世界へ向けて研究成果を発表
する場

学部生、院生対象

サマーキャンプ、学生会議、スピーチコンテスト
世界トップレベルの学生との共同生活、
テーマに基づく討論や文化交流を行う特
に人気の高いプログラム、海外留学への
きっかけづくり、留学後のステップアップ、
国際対応力強化、ネットワークづくり

www.aearu.org

AEARU アイール： 東アジア研究型大学 協会

The Association of East Asian Research Universities

1996年に発足した東アジア地域(中国、香港、台湾、
韓国、日本)の18の研究型大学が加盟する国際大学連合。
教育目標および学術研究・開発において共通の関心を持
つ研究型大学を結集し、研究者・学生の交流、共同
研究プロジェクトの推進、ワークショップの開催など、
相互の関心に基づく協力をを行うことを目的としている。
京都大学は2004年から8年間理事、2008年から2年
間議長および事務局を務めた。

加盟大学 18校

中国:復旦大学、南京大学、北京大学、清華大学(北京)、中国科学技術大学 / 香港:香港科技大学 /
日本:京都大学、大阪大学、東北大学、東京工業大学、東京大学、筑波大学 / 韓国:韓国科学技術院、
浦項工科大学、ソウル大学、延世大学 / 台湾:国立台湾大学、清華大学(新竹)

参加プログラム等

研究者対象

AEARU Annual General Meeting / Energy and Environmental Workshop / AEARU Symposium on Teaching and Learning

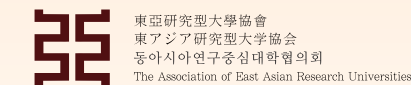
学生対象

Student Summer Camp / Student Physical Competition / サマーキャンプは、夏季に一週間程度、AEARU加盟大学により主催される学生交流プログラム。

参加者の声

農学部 犬飼 亜実

参加者たちの意識の高さや英語のレベルの高さ、
彼らと話した内容が1番刺激になりました。近隣国
の同世代の学生が今どんな考えを持っているの
か聞けて、中国に対する見方も変わり、とてもいい
経験になりました。



www.aunsec.org

ASEAN+3UNet アセアン プラススリー ユーネット

ASEAN+3 UNet (ASEAN+3 University Network)

ASEAN+3UNetは、AUN (ASEAN University
Network) に日本、中国、韓国の3カ国を加えた51
大学のネットワークで、2009年に発足した。東南アジア
及び東アジア地域での学生・研究者交流や共同研究を
促進し、地域内の人材育成に取り組んでいる。

加盟大学 51校

AUN (ASEAN加盟国の30大学) に、日本・中国・韓国の21大学を加えた51校

参加プログラム等

運営・研究者

ASEAN+3 Rectors' Conference / ASEAN+3 Heads of International Relations Meeting

学生対象

AUN and ASEAN+3 Educational Forum and Young Speakers' Contest (学部生)

参加者の声

経済学部 大矢 隆紀

スピーチコンテストやフォーラムはもちろん、それ以外の
時間でも各国の学生と有意義な交流ができ、本当に素
晴らしい経験になりました。プログラムを通して得た一
番大きな教訓は、国際舞台での経験値の重要性です。



参加者の声

経済学部 佐藤 隆太郎

非常に濃密な時間を過ごし、沢山刺激を受けてきまし
た。開催大学の学生がバディとして各国代表の生活を
サポートしてくれ、楽しい時間も過ごせました。



www.usrnetwork.org

USR Network ユニ バーシティ・ソーシャル・レスポンシビリティ・ ネット ワーク

University Social Responsibility Network

USR Networkは、「大学は世界の経済・社会・文化・
環境等の様々な課題に対して共に取り組み、解決策を
提示する義務がある」という理念のもと、「ユニバーシ
ティ・ソーシャル・レスポンシビリティ(USR / 大学の
社会的責任)」を積極的に推進することを目的として、
2015年に香港で発足した大学間連携ネットワーク。
現在、香港・中国・韓国・日本・イギリス・ブラジル・アメ
リカ・オーストラリア・イスラエル・南アフリカ等の14
大学がメンバーとなっている。

加盟大学 14校

北京師範大学(中国)、ケンブリッジ大学クエアホール(英国)、京都大学(日本)、北京大学(中国)、四川
大学(中国)、香港理工大学(香港)、マンチェスター大学(英国)、タフツ大学(米国)、ハイファ大学
(イスラエル)、ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)、プレトリア大学(南アフリカ)、サンパウロ
大学(ブラジル)、セントルイス・ワシントン大学(米国)、延世大学(韓国)

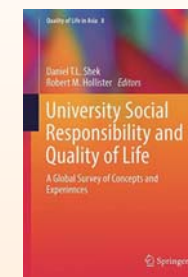
主な活動

教員

USRサミットの開催(隔年) / USRIに関する書籍の出版・電子会報の発行 / 教員・スタッフを対象とした
視察・研修プログラムの開催 / USRIに関連するテーマ(災害対策等)の研究・教育両面での活動促進

学生

- ・学生を対象とした社会・地域連携型サービラーニングプログラムの提供
- ・China-Japan-Korea SERVE Initiative 京都大学、香港理工大学(香港)、北京大学(中国)、梨花女子大学(韓国)で共同開催する地域連携・社会貢献型サマープログラムで、2017年に
京都大学で初開催。2018年は中国にて開催予定。
- ・その他、香港理工大学や四川大学等の加盟校が独自開催するサービラーニングプログラムへの参加募集が随時行われる。
- ・USR学生サミット(USRサミットと合わせて開催予定)



本書を含む
12の加盟大学が筆を
提供した書籍



China-Japan-Korea SERVE
Initiative 2017の様子

